

ミライの学校を創るプロジェクト News No.21

令和7年12月22日(月)に第16回学校開校準備委員会を開催し、施設整備、服装、校章、留守家庭児童会、踏切の横断対策についての説明や意見交換を行いました。

1.施設整備 新校舎建設工事の進捗状況を報告し、特色である交流ラウンジ・多目的室について説明しました！



- ・交流ラウンジと多目的室は2階と3階に整備
- ・場所は校舎の中央配置
- ・どちらにもプロジェクターと壁面ホワイトボードを設置
→児童生徒の作品や写真等の掲示でき、

交流ラウンジ (イメージ)

広い空間での学習や発表も可能



新校舎建設工事の進捗状況は、HPでご確認いただけます。

こちらの二次元コードからアクセスしてください。

2.服装 標準服を導入しないことが決定したため、参考となる服装を示すかどうかについてアンケートを実施しました。

アンケート結果

	小学生	中学生
示さない	74.3%	28.2%
示す	25.7%	71.8%
合計	100%	100%

全学年で自由服を基本としたうえで

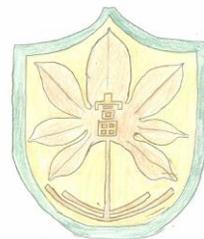
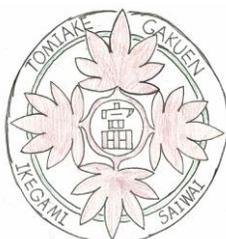
- ・小学生には参考となる服装は示さない
- ・中学生には参考となる服装を示す

※服装を採用・購入するかは各家庭の判断

調査対象者：池上・幸小学校の5～6年生、
富秋中学校の生徒、富秋中学校の保護者及び教員
回答件数：319件 (回答率49.1%)

どのような服装を示すかについては、現在の富秋中学校区の校長と教育委員会事務局で調整

3.校章 各校から選出された15点のデザイン案を学校開校準備委員会委員の投票により5点に絞り込みました。



児童生徒からの投票により、この中から最終デザイン案を決定します！

留守家庭児童会（仲よしクラブ）とは

義務教育学校前期課程（小学1年～6年）までの児童で、保護者全員が週3日以上以上の労働等で昼間家庭に不在の児童を保育する事業です。

※どろんこ子ども会の入会要件とは異なります。

運営方法

市では、留守家庭児童会の安定的な運営のため、榎尾学園において民間委託を試行実施しているところですが、様々な遊びができるなど、児童・保護者からも好評であるため、（仮称）富秋学園にも導入予定です。

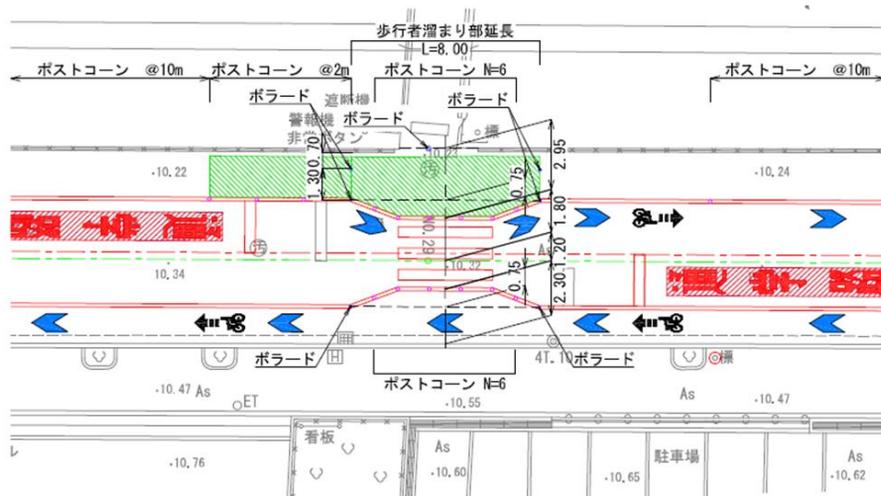
※開設時間や保護者負担金等は、現在、市が直営で行っている留守家庭児童会と同じです。

5. 踏切の横断対策

千原街道踏切の安全対策について、警察と協議を行い、検討を進めています。

狭さく化・踏切前部分をカラー舗装化

（現在の案）



※あくまでイメージです。今後の関係機関との協議により変更となる可能性があります。

- ・車両の速度を抑制し、歩行者が横断する際の安全な通行を確保
- ・脱着式のバリカーやガードパイプの設置などについては、今後、地元の関係者と協議を行う

これまでの警察との主な協議内容

- ・設置する基準となる交通量を満たさないため、信号機設置は難しい状況
- ・開校に合わせて自動二輪や自転車を含む踏切の車両通行止めを検討する
- ・センターラインを消去する場合、線路側の路側帯への歩道設置もしくは防護柵の設置などの安全対策が必要

ニュースレターをメール配信中！

ニュースレターの配信を希望される方は、右の二次元コードを読み取っていただき、お名前、「ニュースレター希望」と記載のうえ、メールを送信してください。



(問合せ先) 和泉市教育委員会事務局
教育・子ども部 教育総務課
(TEL) 0725-99-8196
(E-mail) tomiaki@city.osaka-izumi.lg.jp